

2025 教室・講座・イベントの成果報告

主 催 者 名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」				
題 名・副 題	ストームグラスと天気の不思議（親子教室）				
月 日・時 間	2025年 11 月15日(土) 10:00～12:00				
開 催 場 所	はまぎん こども宇宙科学館 2 階・実験室				
部会・講師名	水・大気部会 石原靖文	参加数	7組14名	講師数	4名
写 真・画 像					
	身近な天気のお話を聞きました		樟脳をエタノールに溶かしていきます		
					
	トームグラスが完成しました		温めるとペットボトル温度計のメモリが上がった		
成 果 解 説	この教室は、身近な天気の変化について理解を深めるとともに、観察や実験を通して自然現象への関心を高めることが目的。始めに、日常生活の中で見られる天気の変化について簡単に説明しました。写真やイラストを用いながら、空の様子の変化を紹介し、子どもたちが日頃見ている空と結び付けて理解できるよう解説。次に、天気の変化と結晶の様子の関係を観察する道具として、ストームグラスを作成しました。ストームグラスの中で結晶がどのように変化するかを説明し、完成後は今後の観察方法についても紹介しました。参加者は慎重に材料を扱いながら、親子で協力して製作に取り組みました。「これから毎日観察したい」といった声が聞かれ、継続的な観察への意欲が見られました。最後に、ペットボトルを活用した簡易温度計を作成し、空気や水の膨張・収縮の仕組みを説明し、温度変化によって液面が上下する様子を確認しました。実際に手で温めたりして変化を観察し、「すぐ上がった」「本当に動いた」といった驚きの声が上がりました。身近な材料で温度の変化を“見える化”できる体験となり、科学の原理を実感する機会となりました。参加者は楽しみながら学び、自然現象への興味を深める様子が見られました。今後も体験型の環境学習を通して、身近な自然への関心を育む活動を継続していきたいと思ひます。				